

平成28年度 第2学年 福岡市学習定着度調査結果（国・数）

1. 本校の教科ごとの正答率

平成28年11月28日実施

教科ごとの正答率の状況（福岡市平均との比較）			
上回っている	なし	やや上回っている	なし
同程度である	国・数	努力を要する	なし

2. 本校の観点別の正答率（福岡市平均との比較）

<国語>

- 話す・聞く能力，書く能力，読む能力，伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項は，それぞれ同程度である。

<数学>

- 数学的な見方や考え方，数学的な技能，数量や図形などについての知識・理解は，それぞれ同程度である。

3. 本校の大問別の正答率（福岡市平均との比較）

<国語>

- 話すこと・聞くこと，読むこと（説明文），文節，歴史的仮名遣い，読むこと（文学），漢字，修飾語，書くこと（活用に関する内容）は，それぞれ同程度である。

<数学>

- 計算問題，連立方程式，資料の活用，一次関数，空間図形，文字式の利用（活用に関する問題）は，それぞれ同程度である。
- 図形の調べ方は，努力を要する。

4. 調査結果を受けた本校の学力向上の取り組み

6月に行われた生活習慣・学習意欲に関する調査では，本校の傾向として，次のような結果が出ています。

- 生活習慣に関する調査では，「自分には良いところがある」「学級みんなで協力してやり遂げ，嬉しかったことがある」「地域の行事に参加し，ボランティア活動をしている」「学校や地域で自分から挨拶をしている」の項目は，福岡市の平均を上回っている。
- 「友達の前で自分の考えを発表するのは得意だ」「学校外で1時間以上勉強している」「本を読むために図書室に行く」「家の手伝いをしている」「家庭で宿題や予習復習をしている」「ニュースを見ている」「人の役に立つ人間になりたいと思う」「時間を決めてテレビやパソコンを見ている」「インターネットに危険があることを知っている」「将来について家族や先生と話している」の項目は，本校の課題である。
- 学習意欲に関する調査では，「国語の勉強は好きだ」「授業では自分の考えを発表する機会がある」「授業では目標が明示されている」「道徳の授業では自分の考えを深めたり話し合ったりしている」の項目は，福岡市の平均を上回っている。
- 「数学の勉強は好きだ」の項目は，本校の課題である。

今回の調査結果とあわせて，本校では普段からの計画的な学習の取り組みや予習・復習の習慣づけをはじめとした家庭学習の充実を重点的に進めていきます。